

平成 27 年 4 月 25 日

事 務 局

### 1. ヒアリングにおける留意点

- (1) 提案件数 14 件 (事前配布済み)
- (2) ヒアリング順番 事業 No. 1 ~ 14 ※「フューチャー牧」最後に変更
- (3) ヒアリング時間 1 提案 10 分 (提案説明、質問含む)
- (4) 第 1 回審査表の 1 基本審査と 2 牧区採択方針の判定欄に○×記入  
提出期限：5 月 8 日 (金)
- (5) 第 2 回審査表の 1 共通審査項目の各判定欄の点数を○で囲む  
提出期限：5 月 18 日 (金)

### 3. 今後の日程 (案)

- ・ 4 月 25 日 (土) 提案事業ヒアリング
- ・ 4 月 28 日 (火) ※欠席委員に審査票等送付 (事務局 ⇒ 欠席委員)
- ・ 5 月 8 日 (金) 第 1 回審査票提出 (委員 ⇒ 事務局)  
※審査結果集計 (事務局)
- ・ 5 月 12 日 (火) 第 2 回審査票、審査結果集計表送付 (事務局 ⇒ 委員)
- ・ 5 月 18 日 (月) 第 2 回審査表提出 (委員 ⇒ 事務局)  
※審査結果集計 (事務局)
- ・ 5 月 27 日 (水) 第 2 回地域協議会開催  
※採択事業及び補助金額決定
- ・ 5 月下旬 採択団体へ交付決定通知 (事務局⇒)
- ・ 6 月上旬 提案事業の開始

## 【第1回 審査票】 平成27年度

1 基本審査 【判定】○か、×を記入 【判定】

以下の「地域活動支援事業」の目的と合致しているか。  
地域の課題解決や活力向上に向け、地域活動資金を28の地域自治体に配分し、住民の自発的・主体的な地域活動を推進することを目的としている。

※判定欄で×の場合の理由

2 牧区採択方針 【判定】○か、×を記入 【判定】

- (1) 牧区に定住する人材の育成、確保につながる事業であること。  
(直接的な雇用促進事業や社会教育事業だけでなく、産業の振興、環境保全、助け合い活動等、牧区における生活環境の維持・向上につながる間接的な事業も含まれます。)
- (2) 既存事業においては、これまでの懸案事項や問題点を解決するための新しい工夫が追加されていること。
- (3) 調査、研修、計画づくり事業においては、次年度以降に本事業が実行されることが確実に見込まれること。

※判定欄で×の場合の理由

## 【第2回 審査票】 平成27年度

1 共通審査項目 【採点】点数に○を記入 【採点】

4(12)点:優れている    3(9)点:やや優れている    2(6)点:やや劣っている    1(3)点:劣っている

①公益性	・提案事業の成果が広く地域に還元されるものか	4・3・2・1	/12
	・全市的な方向性と合致しているか	4・3・2・1	
	・提案者以外の市民や事業者、団体等に不利益を与えるものではないか	4・3・2・1	
②必要性	・地域の実情や住民要望に対応したものか	4・3・2・1	/16
	・地域の課題解決、あるいは活力向上に有効な取組であるか	4・3・2・1	
	・緊急性の高い提案事業であるか	4・3・2・1	
	・ほかの方法で代替できないものであるか	4・3・2・1	
③実現性	・目標（達成すべきこと）や事業内容が明確なものか	4・3・2・1	/12
	・関係者との合意形成や組織内部での実施態勢が整っているか	4・3・2・1	
	・資金調達の規模や時期に無理はないか	4・3・2・1	
④参加性	・提案事業の実施に当たり、多くの住民等の参加が期待できるものか	12・9・6・3	/12
⑤発展性	・新たな取組の視点はありますか	4・3・2・1	/12
	・提案団体は、信頼性、将来性、継続性はあるか	4・3・2・1	
	・助成事業等の終了後における継続性や自立性、発展性は期待できるか	4・3・2・1	
※コメント			合計
			/64

審査員番号

事業番号

総合判定



平成27年度 上越市地域活動支援事業 牧区一覧表 (提案書)

(単位:千円)

事業番号	申請団体名 又は氏名	事業名	事業費	補助金 希望額	事業概要	ヒアリング 時刻
1	沖見地区協議会	沖見夏まつり事業	369	350	沖見地区(8集落)住民の交流と、地元出身者への故郷の良さをアピールするとともに、特別養護老人施設入居者との交流を目的に夏祭りを実施する。 ・組立テント N=1張ほか	13:45~13:55
2	牧文化協会	夢まつり事業	267	247	「夢まつり」の開催により、牧区及び近隣住民の日頃の生涯学習の成果を発表する場とし、市民の文化意識を高めるとともに、人と人との交流による地域の活性化に貢献したい。 ・出演料 N=1.0式ほか	13:55~14:05
3	牧商工会	縁結びジャンボツリーイルミネーション内容拡充事業	500	499	毎年実施しているイルミネーションの点灯により、LEDライトとコントローラーが使用不能となったことから、不良品を更新し、地域イベントとしての効果を高める。 ・LEDライト更新 N=107個ほか	14:05~14:15
4	泉町内会	泉棚田の稲ほたる祭事業	543	500	自然の恵みへの感謝、集落の連帯感の創出、次世代への継承、山村の魅力の情報発信を目的に、棚田に1,300個のキャンドルを灯し、コンサート等のイベントを実施する。 ・コンサート出演料、会場整備費 N=1.0式ほか	14:15~14:25
5	NPO牧振興会	地域づくり事業	601	500	地域の助け合い、支え合により安心して暮らせる地域づくりを進めるため、地域づくり啓発活動や集落支援活動を実施する。 ・先進地視察バス借上料 N=1.0式ほか	14:25~14:35
6	川上笑学館サポートクラブ	川上笑学館20周年記念事業	500	500	平成7年に開校した「川上笑学館」では、各種交流事業等を行ってきており、今年開校20周年の迎えることから、記念式典並びにイベントを実施し、地域の見直しや一層の地区外の人的交流を図る。 ・コンサート出演、花火打上げ N=1.0式ほか	14:35~14:45
7	棚広新田町内会	わら工芸・稲刈り体験交流事業	323	272	秋の収穫時に、地区外の人との交流を促進するため、稲刈り等の農業体験とわら細工体験等のイベントを実施する。 ・ワイヤレスアンプ N=1.0台ほか	14:45~14:55 (休憩)
8	牧クロスカントリースキークラブ	クロスカントリースキー夏期トレーニング環境支援事業	490	489	小中学生15名のクラブ員が活動しているが、夏期練習に使用するローラースキーが老朽化していることから更新し、練習並びに夏期ローラースキー大会に使用し、本格的な冬期シーズンに向けて成果を上げたい。 ・ローラースキー更新 N=8台	15:10~15:20
9	上牧町内会	塩の道、上牧古代詞の保存と観光地域交流整備事業	551	500	上牧町内会では、塩の道、上牧古代詞の保存に努めており、案内看板等を作製し、上牧に観光に訪れる方の増加を図る。 ・各種看板、横断幕作製 N=1.0式	15:20~15:30
10	フューチャー牧	牧区活性化事業	301	300	北陸新幹線を利用した都市農村交流一弁と「ようこそ！ふるさと牧へ」を開催し、他県に住む上越市ゆかりの方々を対象に、山菜採り等で牧の春を楽しんでいただき、人的交流と経済効果を図る。 ・山菜採り用具等 N=1.0式ほか	15:30~15:40 (最後に変更)
11	高尾町内会	大ケヤキの維持管理事業	681	500	市指定文化財の大ケヤキ(樹齢約850年)について、枝が折れる危険性が高まっており、支柱を設置して延命を図るとともに、町内会の広場として利用していることから、利用者への事故防止を行う。 ・支柱設置工事 N=1.0式	15:40~15:50
12	牧剣友会	牧剣友会健全児童事業	247	246	老朽化により既に破れている、剣道の稽古に使用する宮太鼓の両面張替えを行い、子ども達の士気を高めることにより、効果的な指導を行う。 ・宮太鼓両面張替え N=1.0式	15:50~16:00
13	友牧会	体験交流地域活性化事業	536	500	ふるさと村自然と憩いの森「ふるさとの家」で開催しているそば道場の依頼が増えていることから、そば打ちに係る備品等の整備とそば畑の耕作に係る播種機を整備する。 ・こね鉢、細切包丁 N=1.0式 ・手押し播種機 N=2台	16:00~16:10
14	川上地区協議会	川上集会所シロアリ被害対策事業	790	500	川上地区の活動拠点施設、指定緊急避難場所、更に国の登録有形文化財である川上集会所がシロアリの被害を受けているため、被害箇所の修繕並びに白アリ駆除を行い、施設の安全性の確保と長寿命化を図る。 ・修繕、シロアリ駆除 N=1.0式	16:10~16:20
合 計			6,699	5,903		